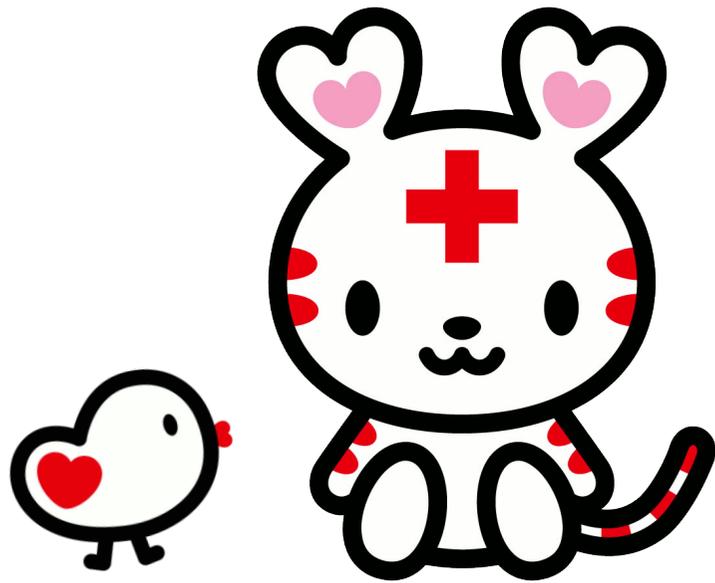


インターネットでの 情報の探し方





インターネットの情報を レポートに使用してよい？

インターネットが当たり前になっている現代において、その情報をレポートや研究に使用することは特に問題ない。

ただし、その特徴を理解し、情報の真偽や信頼性の高さを見極めて使用する必要がある。

インターネットには闇もある



フェイクニュース

ダークウェブ



ネット詐欺



なりすまし

見極めが
肝心！

FACT?

FAKE?





インターネットの特徴

- 自分の欲しい情報を検索することができる。
- 最新の情報を得やすいが古い情報も残っているため、いつ更新されたものか意識して利用する必要がある。
- 誰でも簡単に情報発信できるので、偽の情報も拡散されやすい。



便利だけど
注意することも
たくさん!

情報の信頼性を確認する



信頼性と言っても…
どうやって
判断するガー？



信頼性を確認するには？

発信元の情報を確認して、信頼できるサイトか判断しよう。

- **ドメイン名**を確認する。
- 発信元の**機関情報**や**更新日付**などを確認する。
- 出典があれば、**出典元の情報**も確認する。

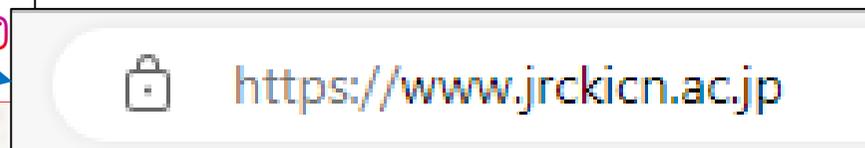




ドメイン名を 確認する

発信元のURLからその属性を確認し、信頼度を判断する材料にしよう。

- URL…ウェブサイトの住所のようなもの。「https://…」や「http://…」で始まる英数字・記号の並びで表される(一部日本語あり)。インターネットを見る際、画面上部に表示されていることが多い。





ドメイン名とは

URLの「www.」より右の部分。

国際的な共通ルールのもとで使用できる形式が決められており、発信元の属性を確認することができる。

■ 本学ホームページURLの場合





ドメイン名とは

ドメイン名の一番右(トップレベルドメイン:TLD)は、国際的に管理されており、国別、分野別などで指定されている。

★本学ホームページURLのTDL…jrckicn.ac.jp

■主なTLD

• 国別コード

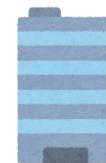


jp…日本、us…アメリカ合衆国、gb…イギリス、kr…大韓民国、cn…中国

例: <https://www.redcross.ch> …Swiss red cross(スイス赤十字、スイス)

• 分野別

com…商業組織、net…ネットワーク関連、org…組織・団体



例: <https://www.unhcr.org> …UNHCR(国連難民高等弁務官事務所、団体)

<https://www.loc.gov> …Library of congress(米国議会図書館、米国の政府機関)



ドメイン名とは

TLDが「jp」のサイトの場合、右から2番目(セカンドレベルドメイン:SLD)は発行元の属性を示すことが多い。

★本学ホームページURLのSDL…jrckicn.ac.jp

■「jp」の主なSLD

ac…大学関係、ed…小・中・高校、go…政府関係

lg…地方公共団体、co…企業関係

or…各種団体、ne…ネットワークサービス

例: <https://www.mext.go.jp/> …文部科学省(政府)

<https://www.jrc.or.jp/> …日本赤十字社(団体)

<https://www.city.munakata.lg.jp/> …宗像市(地方公共団体)





ドメイン名での判断例

■ .com、.org

…誰でも取得できるドメインのため、根拠に基づく事実のみが掲載されているとは限らない。ただし、.orgでも公的機関が関連する団体であれば、情報の信頼性は高いといえる(例: UNHCR…国際連合の補助機関)。

■ go.jp、lg.jp、.gov、gov.ukなど

…政府や地方公共団体のドメイン。公的機関は国民に正しく情報を伝える義務があるため、情報の信頼性は高い。





ドメイン名を確認する

インターネットブラウザの一番上にあるURL欄で確認しよう。※ブラウザによって表示が若干異なる。

パソコン Microsoft Edge



スマートフォン Google アプリ





★検索のヒント

ドメイン名で検索する

インターネット検索の際、ドメイン名を検索キーワードにすることができる。

Google 新型コロナ lg.jp

すべて ニュース ショッピング 画像 動画 もっと見る ツール

約 33,900,000 件 (0.51 秒)

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp> 新型コロナウイルス感染症オ
... ※各項目のさらに詳細な情報について
部にリンクしています)・冬季期間中の感染防止対策の徹底に向けた県民への...
診断後の流れ・療養期間など・医療機関を受診・福岡県内での発生状況について

<https://www.city.munakata.lg.jp> wakuchin
新型コロナウイルスワクチン接種特設ページ - 宗像市
2022/11/11 — 新型コロナウイルス感染症のまん延防止、感染時の重症化予防のために、ワクチン接種への協力をお願いします。ただし、ワクチン接種はあくまで本人の...
オミクロン株対応ワクチン接種...・小児接種【5歳以上11歳以下の1...

新型コロナウイルスに関する日本の地方公共団体の情報を検索したい場合...

URLに「lg.jp」を含むサイトが検索された

※ 検索エンジンによって検索結果が異なる

例:Google 検索



発信元の機関情報や 更新日付を確認する

発信元の情報を確認することで、情報の信頼性や新鮮度を判断しよう。

サイトによっては、閉鎖されたり、リンク切れをおこしていたりすることもあるので、できるだけ多くの人が見覧できるサイトを利用しよう。



発信元はどこ？

発信元の情報を確認することで、情報の信頼性を判断しよう。



同じSNS
でも…？

病院等の組織のSNS

…各機関の責任で発信する内容を精査し、掲載していると考えられるため、ある程度信頼できると考えられる。

個人のSNS

…個人の主観で自由に書かれているため、根拠に基づく情報とは言えない。

※SNSの内容を研究対象とする場合は除く。



発信日はいつ？

情報の発信日を確認し、その情報が古くなっていないか判断しよう。

Google

オンライン診療の適切な実施に関する指針

すべて 画像 ニュース 動画 書籍 もっと見る

約 892,000 件 (0.33 秒)

両方アクセスして確認するとこちらが新しい情報だと分かる

政府のPDFが2件ヒット。どっちが新しい？

https://www.mhlw.go.jp > content PDF

オンライン診療の適切な実施に関する指針 平成 ... - 厚生労働省

厚生労働省 著・2018・被引用数: 21 — i 患者が、向精神薬、睡眠薬、医学的な必要性に基づかない体重減少目的に使. 用されうる利尿薬や糖尿病治療薬、美容目的に使用されうる保湿クリ...

平成 30 年3月 (令和4年1月一部改訂)

https://www.mhlw.go.jp > file > 05-Shingikai-108... PDF

オンライン診療の適切な実施に関する指針 平成 30 年3月 厚 ...

厚生労働省 著・2018・被引用数: 21 — 「医療情報システムの安全管理. に関するガイドライン」(厚生労働省)、「ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策. ガイドライン」(総務...

平成 30 年3月

例: Google 検索

Google and the Google logo are trademarks of Google LLC.



出典の情報を 確認する

Web情報は、引用が容易なことから、様々なサイトが1つの情報を拡散していることも多い。

拡散された情報は、発信元によって都合よく利用されていることもあるため、見つけた情報を鵜呑みにするのではなく、出典が明記されている場合は、必ず元の情報を確認しよう。



出典を確認する

公的機関でもサイト内に引用箇所があれば、必ず元の情報を確認しよう。

厚生労働省
新型コロナウイルスQ&A

Q 日本で接種が進められている新型コロナワクチンにはどのような効果(発症予防、持続期間等)がありますか。

A 日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、感染や重症化を予防する効果も確認されています。時間の経過とともに感染予防効果や発症予防効果が徐々に低下する可能性はありますが、重症化予防効果は比較的高く保たれていると報告されています。

日本では現在、ファイザー社、モデルナ社、武田社(ノババックス)のワクチン及びファイザー社とモデルナ社のオミクロン株対応2価ワクチンが、予防接種法に基づく接種の対象となっています。

(アストラゼネカ社の新型コロナワクチン「バキスゼブリア筋注」は、9月30日をもって接種が終了しました。)

いずれのワクチンも、薬事承認前に、海外で発症予防効果があり、ファイザー社の従来ワクチンでは約95%、モデルナ社の従来ワクチンでは約70%等の発症予防効果が確認されています。また、武田社(ノババックス)のワクチンは、海外で実施された複数の臨床試験結果から、約90%等の発症予防効果が確認されています(※1~4)。

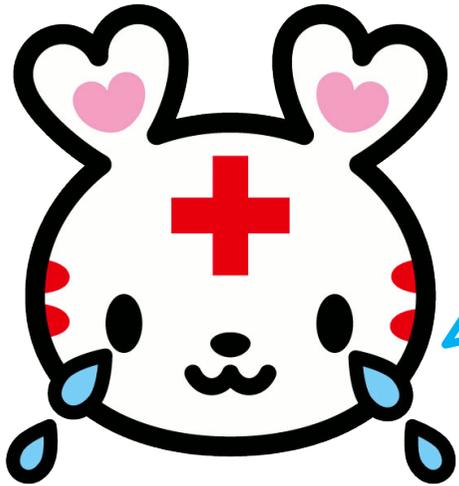
引用・参考のしるし

対応する出典
※リンク先にアクセスして確認

(参考資料)

- ※1: [PMDAの審査報告書](#) (ファイザー社のワクチン)
- ※2: [PMDAの審査報告書](#) (モデルナ社のワクチン)
- ※3: [PMDAの審査報告書](#) (アストラゼネカ社のワクチン)
- ※4: [PMDAの審査報告書](#) (武田社のワクチン(ノババックス))
- ※5: [N Engl J Med. 2021;385:585-594.](#)
(Effectiveness of Covid-19 Vaccines against the B.1.617.2 (Delta) Variant)
- ※6: [Lancet. 2021;S0140-6736\(21\)00947-8](#)
(Impact and effectiveness of mRNA BNT162b2 vaccine against SARS-CoV-2 infections and COVID-19 cases, hospitalisations, and deaths following a nationwide vaccination campaign in Israel: an observational study using national surveillance data)

★こんなときどうする・・・？



Wikipediaってレポートに使っちゃだめなのガー？

Wikipediaは多くの人の手によって編集されるため、閲覧時期によって内容が変わることがあり、それ自体を引用・参考にするのは望ましくありません。

ページ下部にある
情報の出典を参考にしよう。

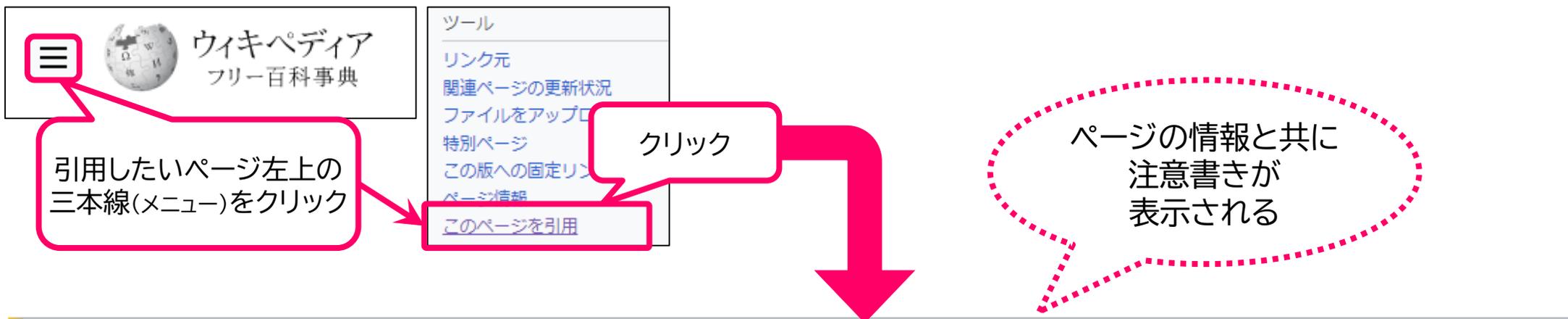




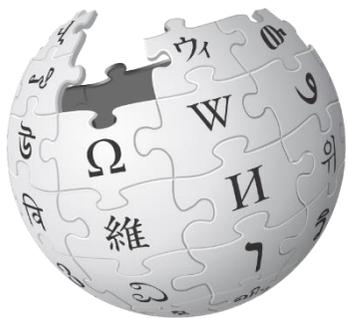
Wikipediaは出典の 情報を使用する

Version 1 by Nohat (concept by Paullusmagnus): Wikimedia., CC BY-SA 3.0
<<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>>, via Wikimedia Commons

Wikipediaの引用の注意書きにも、出典を 確認するように明示されている。



教師や専門家の多くは、文献として百科事典などの**三次出典**しか参照していない報告書を受理しません。ウィキペディアは、専門書・論文情報の収集など、調べ物の手がかかりとしてご利用ください。また、誰でも書き換えられるという性質上、**内容に誤りが含まれていることがあります**。必要に応じて参考文献をご確認ください。



Wikipediaは出典の 情報を使用する

Version 1 by Nohat (concept by Paullusmagnus): Wikimedia., CC BY-SA 3.0
<<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>>, via Wikimedia Commons

ウィキペディア フリー百科事典

Wikipedia内を検索

アカウント作成

赤十字社

文 115の言語版

ページ ノート 閲覧 編集 履歴表示

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

この項目では、各国赤十字社共通の事柄及びその運動の概要について説明しています。

- 各国赤十字社の連合体については「[国際赤十字赤新月社連盟](#)」をご覧ください。
- 赤十字社の国際調整機関については「[赤十字国際委員会](#)」をご覧ください。
- 日本のテレビドラマについては「[レッドクロス〜女たちの赤紙〜](#)」をご覧ください。

赤十字社（せきじゅうじしゃ）とは、**国際赤十字・赤新月運動**（「赤十字運動」）によって運営される**戦争**や**天災（自然災害）**時における傷病者救護活動を中心とした人道支援活動を行う。スイス人実業家**アンリ・デュナン**の提唱により創立された。

世界各国に存在し、それらは国際的な協力関係を持っている。国によっては**赤十字**（せきじゅうじしゃ）、**赤十字会**（せきじゅうじかい）を名乗る。

概説 [編集]

赤十字・赤新月運動は、**赤十字国際委員会**（せきじゅうじかい）と**赤新月国際委員会**（せきげつじゅうじかい）の2つの組織で構成されている。赤十字（赤新月）社は、それぞれ異なる活動を行っている。紛争、IFRCは**自然災害**、赤十字・赤新月社は、それぞれ異なる活動を行っている。いわゆる「国際赤十字（IRC）」は、赤十字・赤新月運動の最高決定機関は赤十字・赤新月国際委員会と呼ばれ、この国際会議は、ジュネーブ諸条約締結国政府の代表、ICRCの代表、各国赤十字・赤新月社の代表が参加する。

引用・参考のしるし

出典 [編集]

- ^ “American Red Cross” 日閲覧。
- ^ “IFRC annual report 2017” 2017年3月22日閲覧。
- ^ <http://www.jrc.or.jp/about/naritachi/> 「国際赤十字の成り立ち」日本赤十字社 2017年5月13日閲覧
- ^ <http://www.jrc.or.jp/about/principle/> 「赤十字基本7原則」日本赤十字社 2017年5月13日閲覧
- ^ 「戦争と救済の文明史 赤十字と国際人道法のなりたち」p135-136 井上忠男 PHP新書 2003年5月2日第1版第1刷

対応する出典
※ リンク先にアクセスして確認

資料探しで困ったら
図書館に相談ください
メール、電話でも対応します

